

(総事業費－事業で得た収入) 又は (小計 A) のいずれか低い金額×2/3
 ※千円未満は切り捨て
 (下記の場合の計算例)
 (554,000円－110,000円) < (536,000円)
 ↓
 (554,000円－110,000円) × 2/3 = 296,000円

収支予算書

《収入》

積算根拠には単価、数量などを具体的に書いてください。

費目	金額	積算根拠 (数量、単価など)
市補助金	296,000	三原市制施行 20 周年記念市民提案事業費補助金
団体負担金	148,000	
参加費	110,000	プロコンサートチケット代 500円×200人 マルシェ出店費 1000円×10店舗
合計	554,000	

《支出》

(単位：円)

費目	金額	積算根拠 (数量、単価など)
補助対象経費	報償費	100,000 出演者謝礼 50,000円×2人
	旅費	9,320 出演者旅費(広島市) 4,660円×2人
	消耗品費	70,500 資料用紙●●●円、インクカートリッジ●●●円、ラミネートシート●●●円、看板●●●円、参加者配布記念ステッカー●●●円、事務用品●●●円(別紙参照)
	印刷製本費	50,000 チラシ印刷 ●●●円(A4サイズ○部)
	食糧費	4,000 出演者弁当代 2,000円×2人
	役員費	28,500 謝礼振込手数料 ●●●円 ボランティア保険 ●円×●●●人 使用料振込手数料 ●●●円
	通信費	2,620 ピアノ調律費●●●円 切手 85円×●枚(案内通知用) ○○○送料 ●●●円
	委託料	163,000 手話通訳派遣料(●●●円×●時間×2人) 事業前後宣伝動画制作●●●円
	使用料	83,060 ○○○ホール使用料●●●円 著作権使用料●●●円 机・椅子借用料 ●●●円
	備品購入費	25,000 テント
小計 (A)	536,000	
補助対象外経費	食糧費	13,000 運営スタッフ弁当代、反省会
	消耗品費	5,000 ボランティアへのお礼図書カード(10人)
小計 (B)	18,000	
支出合計 (A + B)	554,000	

単品で税込み2万円以上のもの。

収入合計 Ⅱ 支出合計 となるようにしてください。

※収入合計と支出合計が同額となるように予算書を作成してください。